



社会福祉法人玉野市社会福祉協議会
Tamano City Council of Social Welfare

2025年10月
240号

TAMANO
たまの

SHAKYOU NEWS

社協だより

地域福祉活動推進計画のスローガン「みんなで担い 地域でつながり支え合うまち 玉野」

赤い羽根共同募金 × piapro



今年もご協力
お願いします。

支える人を支える募金
あなたの町の困りごとの解決のために、奮闘している人たちがいます。
誰かのために真剣に向き合っている人たちがいます。
集まつた募金は、そんな彼らの活動をはじめとした、地域をより良く
する取り組みに使われています。

Art by カニノト_kaninoto © CFM www.piapro.net piapro

【社協だよりに関する問い合わせ】 社会福祉法人玉野市社会福祉協議会

〒706-0002 玉野市築港4-25-10 TEL 0863-31-5601 FAX 0863-31-5638 1

地区社協トピックス

玉野市初開催です！



地区社協情報交換会を開催しました！

令和7年7月7日(月)、市内7地区^{※1}に設置されている地区社会福祉協議会(以下「地区社協」)の情報交換会を開催しました。

各地区社協の、「他の地区がどんな活動をしているのか聞いてみたい。」「意見交換することで、自分たちの活動の参考にもさせていただきたい。」といった意見をきっかけに、初めて市内の地区社協代表者や市役所関係課などが集まりました。各地区の活動紹介やグループごとの意見交換で大変盛り上がり、来年度以降も開催していくことになりました。

地区社協は、それぞれの地域の福祉課題解決に向け、住民が主体となり様々な取り組みを展開しています。今後も地区社協活動へのご協力をよろしくお願ひいたします。



^{※1} 市内7地区…東児・和田・玉原・日比・荘内・田井・宇野小学校区



令和7年度 たまの講座



玉野市災害ボランティア養成講座を開催しました！

7月29日(火)玉野市危機管理課・玉野市消防本部の方を講師にお招きし、南海トラフ大地震に備える講話と起震車の体験を行いました。



～ 南海トラフ大地震に備える講話 ～

今後起こりうる災害として南海トラフ大地震はいつ発生してもおかしくない大地震の1つです。講話を通して家具の固定や備蓄品・非常持ち出し品の準備等、平常時からの備えの大切さについて学びました。参加者からは「この話をみんなに話し災害への意識を高めあっていきたい。」「曖昧な知識で備蓄品の準備も不十分だったのでもう一度見直したいと思った。」等のご感想をいただきました。

～ 起震車の体験 ～

起震車で、屋内にいる人が揺れを感じる程度の震度3から1番強いと言われている震度7までの揺れを体験しました。参加者からは「震度7、すごく怖い。自宅であれば倒れていると思う。」「地震の怖さを改めて感じた。」「貴重な体験ができる良かった。」等のご感想をいただきました。実際の地震では揺れが数分間続くと言われています。起震車の体験を通して、地震の怖さと地震への向き合い方を学びました。



お知らせ・募集

◆弁護士相談(要予約)

10月21日(火) 10:00~15:00
11月18日(火) 10:00~15:00

◆介護相談 8:30~16:30

月~金曜日(祝日・年末年始を除く)

◆相続・境界等財産の手続き相談(要予約)

10月 9日(木) 13:30~15:30

11月13日(木) 13:30~15:30

場所／社協会館 築港4-25-10

予約・問い合わせ／玉野市社会福祉協議会

TEL 0863-31-5601

開催!

たまの☆なんでも相談会 in 社協会館(築港)

~弁護士・司法書士・行政書士・社会保険労務士・社会福祉士等の専門職がなんでも相談をお受けします~

▽日時／10月18日(土) ▽会場／社協会館(築港4-25-10)

○13:00~14:00 『後見水戸黄門&終活講座』

★成年後見制度と終活について、寸劇を交えた楽しい講座です！

★講座講師：パブリック法律事務所玉野支所

○14:00~16:40 相談会 *要予約

当日の相談受付もできます！

寸劇・講座は
予約不要！



▽予約・問い合わせ／玉野市社会福祉協議会 TEL 0863-31-5601



夏休みの児童館は、元気な声でいっぱいでした！

<小学生ボランティアグループちょボラ隊活動>

～玉地区お元気クラブとの交流会～

シュレッダーフール



たくさん遊びに
来てくれて、
ありがとう！

竹細工教室



カブラで遊ぼう！



こまやヨーヨー
手話、なぞなぞ
など、頑張って
練習しました。
楽しんでもらえ
てよかったです

<中学生ボランティア～環境整備～>



暑い中、窓や館内の
マット洗いなど頑
張ってくれました。



ご寄附ありがとうございました

[香典返し]

[寄附者]

中村 典男(和田) 力也

[一般寄附]

[故人]

匿名 1件



【令和7年7月～8月受付】承諾をいただいた方のみ掲載しています。(順不同、敬称略)

この広報誌の一部に共同募金の配分金を活用しています

包括いきいき通信

No.78

地域包括支援センター(いきいきセンター)
玉野市築港4-25-10
TEL 0863-33-6600

防災

減災

かなめ
要となる

「自助」「共助」を忘れずに！

災害が発生した場合、被害を最小限にとどめるには、自分ことは自分で守る「自助」が基本になります。いざというときに困らないよう、日頃から準備や対策を行いましょう。

日頃からの準備や対策

□ 家の中の安全確保

- ・家具の置き方を工夫する。
- ・家具を正しく固定する。
- ・大きな窓ガラスには、透明の飛散防止フィルムを貼る。
- ・枕元にスリッパか靴を置いておく。



□ 避難場所や避難経路の確認

- ・避難場所やそこまでの経路、移動手段について話し合っておく。
- ・高齢者は、「警戒レベル3」で避難する。
- ・いざという時のために、体力をつけておく



□ 非常持ち出し品の準備

- ・食料、水、服用中の薬(お薬手帳)、懐中電灯、携帯ラジオ、携帯電話(充電器も)、身分証明書、貴重品 など
- ・高齢者は、老眼鏡、入れ歯杖、大人用オムツ など



□ 危険個所を確認

- ・家の内外に危険なところがないか確認する。危ないところがあれば、修理や補強をする。
- ・ハザードマップでどのような危険があるかを確認する。



「共助」 大規模な災害が発生すると、公的機関の機能には限界があります。そんな時、頼りになるのは地域住民の助け合いである「共助」です。

日頃から近所の人に挨拶をし、顔なじみになっておきましょう。



避難に助けがいる人は、具体的な方法を周囲の人と確認しておきましょう。※1



地域活動や防災訓練に参加しましょう。



地域のサロンへの参加も おすすめ！

◇百歳体操やサロンについての問い合わせは、社協総合福祉課、又は地域包括支援センターまでご連絡ください。

※1 玉野市は、災害発生時に自ら避難することが困難な人(避難行動要支援者)の基礎情報として名簿を作成しています。作成した名簿は、消防や警察などに事前提供され災害時の避難支援や安否確認などに活用されます。

タマ子さん

「災害用伝言ダイヤル 171」の巻



災害用伝言ダイヤルとは？

- ・大規模な災害時に、NTTが提供するサービスです。
- ・「171」とダイヤルし、音声案内に従うと、伝言を録音したり、録音されている伝言を聞くことができたりします。
- ・毎月1日と15日、防災週間などには体験利用できます。

防災クイズ

防災の日は、何月何日でしょう？

- ① 5月1日
- ② 9月1日
- ③ 11月1日

答えは、このページのどこかにあるよ。